

式典行事

10月3日(日)午前 in マルホンまきあーとテラス(石巻市開成)

資源管理や漁場保全などの豊かな海づくりのために功績のあった団体の表彰、作品コンクール最優秀作文の発表、漁業後継者等のメッセージや大会決議などを行う。文化芸術活動や市民交流の場として整備されたマルホンまきあーとテラスの魅力を活かし、宮城らしい演出で開催。東日本大震災を乗り越えて進む決意とこれまで

の支援に対する感謝の想いや、明るい未来に向けたメッセージを発信する。

式典は、「ひばり幼稚園」(石巻市蛇田)の園児による鼓隊の演奏に合わせて、宮城県水産高等学校の生徒が旗手を務める大会旗が入場。式典の補助役は市立桜坂高等学校の生徒が担う。



▲ひばり幼稚園の園児は元気に演奏を披露する



▲宮城県水産高校の生徒は大会旗の旗手を務める



▲石巻市立桜坂高校の生徒は式典の補助役を担当する

【9月5日にマルホンまきあーとテラスで行われた式典リハーサルの様子】

海上歓迎・放流行事

10月3日(日)午後 in 石巻魚市場・石巻漁港

招待者を歓迎する漁船パレードでは、県内で操業する漁船が集まり、代表的な漁法の紹介が行われるほか、官公庁船2隻もパレードに加わる。

放流行事では、ホシガレイとヒラメの稚魚が放流される。



▲▼本番に向けて8月28日に行われた漁船パレードのリハーサルの様子



▲第39回あきた大会(2019年)での放流の様子(提供:秋田県)

